

<取組状況>
 A: 取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B: 現在取組を進めているところである
 C: 未着手又は目標に達することができない見込みである

		H29年度の取組		取組状況(H29. 9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
基本方針 1 子育てを楽しめる地域づくり					
1 保護者支援の場・コミュニティづくり					
子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進	・ひろば事業、ペアレントトレーニングの開催の委託化の検討		A	委託化に向け検討したところ、事業水準に見合った団体が見つからなかったため、現段階では委託化はしない結論に達したが、今後団体の育成に向けての支援が必要と思われる。	子育て支援総合センター
	・北部の子育て支援拠点として北コミュニティセンターISTAはばたきで「(仮称)北コミみつき」を開所		A	5月23日から北地区支援拠点として、子育てサロン「はばたきみつき」を開所。利用実績:1,476人	
	・定期的な地域交流会を開催しつつ、地元ママサポーターによる子育てシェアの拡大		A	毎月地域交流会を開催し、シェア友つながり数が増えている状況。登録者数:129人(H28年9月末の約2倍)	
	・赤ちゃんの駅の拡大	赤ちゃんの駅登録数(55箇所)	B	登録数54箇所ではほぼ目標に達している状況であるが、さらに啓発に努め、登録数を増やす取組を継続していく。	
	・パパセミナーの開催回数の増加	パパセミナー開催数(8回)	B	上半期に予定通り1期(4回)を開催済。10月から2期目(4回)開催予定。	
	・パパひろばの開催 ・父親のためのトリプルP講座の開催		A	・パパひろばを4月から毎月第4日曜日に開催。実績:上半期6回。61組の父子参加。 ・父親向けトリプルPを平日(金曜日)夜間に開催。実績:(8回セッション)を開催。父親6名参加。	
待機児童解消による保護者支援の環境整備	・駅前空きスペース等を利用した小規模保育事業の推進	待機児童数(10人)	B	4法人で取組を進めているが、うち1法人が生駒駅周辺の物件で改修設計を進めている。	こども課
学童保育の充実	・一定基準の児童数を超える学童保育の分割		B	生駒、あすか野、桜ヶ丘学童の分割に取り組んでいる。	こども課
2 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実					
(仮称)高山認定こども園の開設	・建設工事		B	生駒北小学校跡地において、社会福祉法人北俣保育園が建築工事を進めている。	こども課
就学前教育・保育のあり方に関する基本方針の策定	・基本方針の策定 ・環境整備		B	8月23日 第1回子ども・子育て会議開催 9月24日 子育てを楽しむまちづくりを考えるワークショップ開催	こども課

生駒市教育大綱アクションプラン (H29) 取組状況(H29.9月末時点)

<取組状況>
 A: 取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B: 現在取組を進めているところである
 C: 未着手又は目標に達することができない見込みである

		H29年度の取組		取組状況(H29. 9月末時点)	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)			
基本方針 2 21世紀を生き抜く優しくたくましい人づくり						
1 21世紀を生き抜く力を身につける学びの創造						
	問題発見力や他者と協働するコミュニケーション能力の育成	・教職員のファシリテーション能力の育成のための研修開催 ・各校への授業におけるアクティブ・ラーニングの活用を啓発、公開授業の推進		B	・「アクティブ・ラーニング、プログラミング教育の実践について」教員向けワークショップを実施 ・教育系サイボウズを活用したデータの共有	教育指導課
	読書活動・学校図書館の充実	・学校司書を全小中学校に週3日配置		A	学校司書を全小中学校に週3日配置	教育指導課
	ICT機器活用モデル事業	・(小中)2校でタブレット端末、電子黒板等を使用したグループ学習等の授業研究と研究発表の実施 ・(小中)2年間の調査研究結果をもとに、方針決定 ・教育指導課の指導体制の充実 ・ICT教育推進委員会の設置		B	・モデル校2校において、タブレット端末14台、電子黒板1台を活用し、授業研究と研究発表を実施 ・調査研究結果をもとに、ICT機器活用教育の方針を決定 ・ICT教育推進委員会を6月に開催	教育指導課
		・(幼保)2園でタブレット端末を使用した保育や職員研修をモデル実施 ・(幼保)モデル実施の結果検証		B	壱分幼稚園にタブレット端末を導入済み	こども課
	スマートフォン適正利用推進事業	・学校での実践		A	・「いこまスマホ宣言2016」を受けて、各校でルール作りを実施	教育指導課
	グローバル時代に対応した英語教育の推進	・年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で12時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置)		B	・ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置し、小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で12時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施	教育指導課
		・英語教育推進委員会の設置 ・義務教育9年間の英語活動、英語教育の指導計画の作成 ・小学1、2年生の副読本の作成着手 ・ALTコーディネーターの配置(週4日)	英語教育推進委員会の開催回数(5回)	B	・5月から月に1回、英語教育推進委員会を実施し、義務教育9年間の英語活動、英語教育の指導計画を作成し、小学1、2年生の副読本の内容について検討中	

生駒市教育大綱アクションプラン (H29) 取組状況(H29.9月末時点)

<取組状況>
 A: 取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B: 現在取組を進めているところである
 C: 未着手又は目標に達することができない見込みである

		H29年度の取組		取組状況(H29. 9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
2 多様性を認める優しい心と、挑戦を続けるたくましい心の育成					
チャレンジ！やさしくたくましいいこまっ子キャンプ	・各小中学校の判断に基づくいこまっ子キャンプの実施		B	防災キャンプメニューを加えたいこまっ子キャンプを実施	教育指導課
いじめ防止等の施策推進	・生駒市いじめ問題対策連絡協議会の設置・開催 ・小中学校で「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止対策の推進		B	・生駒市いじめ問題対策連絡協議会を6月に開催 ・6月を「いじめ防止月間」に設定し、各校で取組を実施	教育指導課
特別支援教育の充実	・小中学校にタブレット端末を配備	タブレット端末の配備累計数(60台・各校平均3台)	A	小中学校にタブレット端末を配備	教育指導課
3 子どもや学校のチャレンジを応援する仕組みづくり					
生駒こどもチャレンジ補助事業	・生駒こどもチャレンジ補助事業の実施		B	小学校1校、中学校1校で実施	教育指導課
部活動支援事業	・中学校に外部指導者を配置	指導者配置数(8校)	B	中学校6校に、専門的な技術指導力を備えた指導者を配置	教育指導課
あこがれいこまびと講演事業	・小中学校で地域出身者の講演会を実施	講演会実施校数(4校)	B	中学校1校で計画中	教育指導課
4 学びを支える教職員、学校への支援					
生駒市教育力活性化プロジェクト	・教育指導課の指導体制の充実 ・ALTコーディネーターの配置(週4日) ・学習指導計画等のデータベース化 ・教職員のファシリテーション能力の育成のための研修開催 ・ICT教育推進委員会の設置 ・教職員の教科研究支援の充実		B	【教育指導課】 ・週4日、ALTコーディネーターを教育指導課に配置し、指導体制を充実 ・教育系サイボウズを活用したデータの共有 ・6月に第1回ICT教育推進委員会を開催 ・教職員の教科研究への支援 【こども課】 幼稚園・保育園教育・保育カリキュラム見直しに向け、会議を開催した。	教育指導課 こども課
学校施設老朽化改善事業	・計画の策定	老朽改修実施校累計数(2校)	B	計画策定に向けた学校施設の劣化状況調査を実施中	教育総務課
生駒北小中一貫校関連事業	・新校舎での小中一貫教育の推進		A	4月から新校舎で小中一貫教育を実施	教育総務課 教育指導課

生駒市教育大綱アクションプラン (H29) 取組状況(H29.9月末時点)

<取組状況>
 A: 取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B: 現在取組を進めているところである
 C: 未着手又は目標に達することができない見込みである

		H29年度の取組		取組状況(H29. 9月末時点)	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)			
	小学校校舎トイレ改修事業	・工事	トイレ改修実施校累計数(8校)	B	今年度実施予定の6校のうち、5校については夏休み期間中に概ね完了し、1校については、今年度中に完了予定	教育総務課
	(仮称)生駒北学校給食センター整備運営事業	・整備運営事業者の募集及び選定 ・基本設計及び実施設計		B	PFI方式により整備運営を行う事業者を募集し、落札者を決定。市と事業者が基本協定を締結。	学校給食センター

基本方針3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり

1 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり

	「人を通して本を知る」「本を通して人を知る」をキャッチフレーズとするビブリオバトル市内中学生大会、全国大会の開催	・ビブリオバトル市内中学生大会の開催 ・ビブリオバトル全国大会inいこまの開催	大会参加者数(市内中学生大会160人、全国大会370人)	B	・市内中学生大会を12月22日開催予定で取組を進めている。 ・全国大会inいこまを3月4日開催予定で取組を進めている。	図書館
	市民との連携や協創のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり	・市民との連携や協創のもと、新規事業の開始	新規事業累計数(2事業)	A	・図書館とまちづくりワークショップにおける提案事業を提案市民とともに開催。 ・「本棚のWA」を本棚サークルと開催。6月17日28人参加、9月3日184人参加。 ・「お茶会@北分館×茶釜のふるさと」を高山茶釜の会Wi-Wiと開催。8月19日～9月16日4回連続講座。9組22人参加。	図書館

2 文化・伝統・芸術を通じた、より豊かなまちの実現

	生駒市茶道体験事業	・新たに全小学校一律での茶道体験事業の実施		B	生駒市茶道協会の協力を得て、6年生を対象に1学期に10校実施。3学期に2校実施予定。	教育指導課 生涯学習課
	デジタルミュージアムのシステム変更	・スマートフォン等でも資料等が閲覧可能とするための生駒市の歴史・文化のデジタルミュージアムのシステム変更 ・資料閲覧可否のための仕分け作業		B	実施に向けスマートフォンやタブレット端末、パソコン等、多様な環境で閲覧できるようペーレイアウトやコンテンツの企画を検討。下半期にシステム変更を実施する。平成30年3月末公開予定	生涯学習課
	一緒に見て、一緒に考える、愛とつながりの創出	・「愛」をテーマとした提案型映画上映会と参加者による交流会の開催	参加者数(300人)	B	プレゼン大会の実施本や本事業の趣旨に見合った作品例の選定など、様々な項目について検討し、募集要項の素案を作成した。(平成30年3月実施)	生涯学習課

生駒市教育大綱アクションプラン (H29) 取組状況(H29.9月末時点)

<取組状況>
 A: 取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B: 現在取組を進めているところである
 C: 未着手又は目標に達することができない見込みである

		H29年度の取組		取組状況(H29. 9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
	市民と行政が協創した音楽のまち生駒の創出	・市民みんなで創る音楽祭の開催	参加者数(2, 400人)	B	生涯学習課
		・市民吹奏楽団の運営、事業開催(実施事業) ・結成記念コンサートの開催 ・市内小中学校、高等学校と市民吹奏楽団との情報交換及び合同演奏会の開催		B	
3 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展					
	総合型地域スポーツクラブの推進・支援	・各クラブに対する活動支援 【既設クラブ】 ・いこ増ッスルクラブ ・リトルパイン総合型地域スポーツクラブ ・特定非営利活動法人プロストリート関西	会員数(700人)	B	スポーツ振興課
	障がい者スポーツ活動の推進	・スポーツ推進委員や指定管理者等と事業実施の検討 ・事業の試行実施	開催回数(2回)	B	スポーツ振興課
	トップアスリート連携事業	・事業の実施	開催回数(4回)	B	スポーツ振興課

生駒市教育大綱アクションプラン (H29) 取組状況 (H29.9月末時点)

<取組状況>
 A: 取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B: 現在取組を進めているところである
 C: 未着手又は目標に達することができない見込みである

		H29年度の取組		取組状況(H29. 9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
4 すべての人が楽しく安心して成長できる機会の確保					
幅広い世代への学ぶ機会の提供と地域の人材発掘、活用	<ul style="list-style-type: none"> ・「先生」となる人材の募集、カリキュラムの構成 ・「IKOMAサマーセミナー」の開催 	講座数(55講座)	A	平成29年7月30日に「IKOMAサマーセミナー」を開催。公募等により計57講座を実施し、のべ1,178人の参加を得た。	生涯学習課
困難を抱える子ども・若者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・若者支援ネットワークの運営 ・相談室スペースの確保 ・不登校やニート、ひきこもり等に対する総合相談窓口の開設 ・訪問事業の実施 	相談人数(45人) 進路決定者数(20人)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」について、代表者会議1回、実務者会議1回、ケース会議2回を開催。 ・「(仮称)生駒市子ども・若者総合相談窓口」を平成30年1月に開設予定、それまでの間は「若者自立のための無料相談会」の実施により、ネットワーク内で連携した具体的な支援につなげている。(9月末時点での相談人数37人) 	生涯学習課
高齢者の力のまちづくりへの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・寿大学新規学習課程の実施 		A	クラブ学習の回数を6回から7回へ増やし、実務講習会も20講座から35講座へと増やし学習課程を充実させた。また手芸クラブについては、学習内容に新しい内容を加え学習内容を充実させた。	生涯学習課
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域デビューガイダンスによるきっかけづくりの支援 	ガイダンスブースの参加者数(300人)	B	一般公募によるボランティア団体の出展ブースの募集や講演をしていただく講師の選定など、具体的な内容について検討。下半期開催にむけ準備中である。(平成30年3月開催予定)	
多様性を認め合い、他者や地域に頼ることのできる場・環境の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・「ユニバーサルキャンプinいこま」の開催 	参加者数(80人)	A	平成29年8月18日～20日で開催。定員80人に対して173人の申込があり、抽選により決定。(当日の参加は79人)	生涯学習課